

PTA通信

〈第二号〉

残暑お見舞い申し上げます。
二学期も
本校教育にご協力の程
よろしく願いいたします。



～各種行事報告～

徳島県高等学校PTA連合会進学講演会*****

テーマ 大学入試の現状と今後求められること (株式会社ベネッセコーポレーション)

7月2日(土)千秋閣で開催された徳島県高等学校PTA連合会進学講演会に、本校から教員1名が参加しました。講演内容は、以下の通りでした。

- ▶外部英語検定試験を利用する大学入試が増加。
- ▶近年の大学選択のキーワードは安・近・短 (受かりやすい・自宅から近い・早く決めたい)。
- ▶規則正しい生活無くして、合格はおぼつかない。親は健康的な生活リズムをつくる協力をする。特に、三つの時間【起きる時間・勉強開始時間・就寝時間】を固定する。
- ▶些細なことでも親が褒めてやることで、学力は必ず伸びる。



中国・四国地区高等学校PTA連合会大会*****

テーマ 発信！PTAとふるさとのソコチカラ

～空と海 オリーブのくになら～

7月15日(金)香川県高松市で行われた第58回中国・四国地区高等学校PTA連合大会香川大会に、本校から教員1名が参加しました。会場となったレグザムホールでは、演出家の宮本亜門氏による講演の他、香川県内の高校生による料理や書道のパフォーマンスも披露され、今後のPTA活動に参考となる非常に実りの多い大会でした。

宮本亜門氏による講演
『違うから面白い、
違うから素晴らしい』



高校生によるパフォーマンス

全国高校PTA連合会大会*****

テーマ 「再発見！愛」～今こそ信じよう愛の絆～

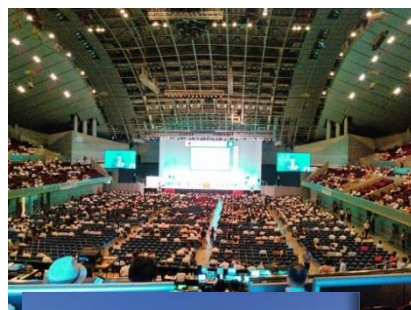
8月25(木)・26日(金)、千葉県で開催された第66回全国高等学校PTA連合会大会に、本校から保護者1名、教員1名が参加しました。

第1日の午前中は開会行事と全体会が、午後は分科会が行われました。第2日は、記念講演と閉会行事が行われました。参加者が一万人を超えるため、開閉会式と全体会は、メイン会場とサブ会場に分け映像による進行が行われました。両日も、アトラクションとして高校生のジャズ演奏やバトントワーリングが行われ、会場は熱気で包まれました。

記念講演では、市原悦子さんが『私の選んだ女優の道』という演題で話をされました。ご自身の多感な幼少時代について話された後、野坂昭如氏の『凧になったお母さん』という物語を朗読されました。戦時下で空襲に遭遇した親子が、尊い生命を落としていった状況を表情豊かに朗読され、参加者は固唾を呑んで物語の顛末に傾聴していました。

また、分科会では、『生徒指導は朝ご飯から～朝食をしっかりと食べることが与える好影響～』と題して、朝食欠食率の改善により、欠席・遅刻・早退者数が減少した高校の報告などが行われ、あらためて朝食の大切さを実感させられました。

二日間の大会を終え、地域における子供達の交流の場が失われていきつつある今、子供達を支えていくためには、原点に立ち戻り、「学校」・「家庭」・「地域社会」がしっかりとした“絆”でつながり、子供や各家庭が孤立しないよう努めていかなければならないと再認識しました。保護者の皆さんも、ぜひ行事などの際には、積極的に学校へ足を運んでいただき、お子様とともにご参加いただければありがたいと思います。



大会会場となった幕張メッセ



分科会



市原悦子さんによる講演